

広 報



MISHIMA
k e n s y o u k a i
三島博士顕彰会

第45号
【令和2年4月】

紅葉を楽しみながら勝運を求めて…（会員研修見学会／令和元年11月17日箕面市勝尾寺）

● 発 行 者 ●

兵庫県洲本市五色町広石中90-5

「三島博士顕彰会」

TEL0799-35-1166 FAX0799-35-1167



声楽アンサンブル ベル・フィオーレコンサート

広石小学校PTA教育講演会

今年度の講演会は令和元年11月15日(金)14時30分から、声楽アンサンブルベル・フィオーレの皆さんによるコンサートを開催しました。
ベル・フィオーレは2001年に代表の佐竹裕子氏他3名により結成されたメンバー全員が大阪音楽大学声楽科の卒業生声楽アンサンブルで、ピアニストは板倉喜美代氏。
兵庫県推奨淡路島キャンペーン・ソング「だいすき淡路島」に参加するなど、島内を中心に学校関係・イベントなどで美しい歌声を届けています。



▲リズムに合わせて音あそびする児童たち

プログラム

1. もみじ
2. 虫の声
3. トルコ行進曲
4. 輝く未来
5. ホールニューワールド
6. 音あそび
7. ゆうき
8. この星に生まれて
9. ふるさと
10. だいすき淡路島
11. 広石小学校校歌



▲最後に広石小学校校歌をみんなで歌いました

特別寄稿

(昨年度五色中学校教頭をされていた10月の寄稿文です。)

Society5.0に向かう 社会と三島徳七博士の功績

現・洲本市立洲浜中学校 校長 坂東 佳憲
前・洲本市立五色中学校 教頭

今年度の4月に五色中学校に赴任いたしました。始業式での校歌を歌う生徒たちの力強い声に感動を覚えたこともつい最近であります。この間、地域の方々や保護者の皆様は大変お世話になりました。生徒たちは素直で勉強に部活動に懸命に取り組んでいます。特に夏の総合体育大会では、陸上部の低学年リレーが近畿大会で3位の偉業を成し遂げました。また、本年度は小学校と中学校で連携して授業改善に向けて取り組んでいます。特に中学校あふれる情報の中から自分達

に必要な情報を見つけて分析判断する作業が必要でした。このような社会の段階をSociety4.0と言います。今後の社会は次の段階Society5.0に移行すると言われています。

- Society1.0 ⇒ 狩猟社会
- Society2.0 ⇒ 農耕社会
- Society3.0 ⇒ 工業社会
- Society4.0 ⇒ 情報化社会
- Society5.0 ⇒ ?

- 電子レンジ
- 炊飯ジャー
- ホットプレート
- IHクッキングヒーター
- マイクロコンピュータ
- 冷蔵庫
- 航空機
- 自動車
- 電子工学 など

この磁石は私たちの暮らしになくてはならない電化製品やモーター等に使われています。

三島徳七博士の功績は、Society3.0とSociety4.0の段階での偉業になるかと思えます。この偉大な博士はマグネットの三島と業の進歩発展に、学術上の礎を築きました。MK磁石は「三島家」と「喜住家」の頭文字から由来することは皆さんもご存知のことかと思えます。

私たちは、五色校区の子どもたちはこの功績の偉業を伝えるとともに、次の社会につながる子どもたちの育成に努める必要があります。

さてそれでは、次の社会の段階Society5.0とはどのような社会なのでしょう。現在の社会はあらゆるところに情報が溢れている段階ですSociety4.0。これらの課題に対して、IoT(Internet of Things)やAIのインターネットやAI(Artificial Intelligence) 。

【実例】

- 遠隔医療が可能に！…通院しなくてもタブレットや専門端末で受診が可能になる
- AIロボットが介護や福祉の手助けを！
- 農業にロボットやICTの活用を！…スマート農業
- 店舗の無人化…AIロボットの導入で無人レジ化、キャッシュレスでの支払い

このような社会を実現するために学校教育も大きく変わってきています。三島博士顕彰会でも、このような教育を支援するために様々なプログラムを組んでくださっています。未来を背負う人材をこの五色校区から輩出することを目指して、今後とも学校と地域が連携して取り組んでいくことをお願い申し上げます。



紅く彩った晩秋の ひとときを楽しむ



◀箕面大滝
「日本の滝百選」に選定されている落差33mの大滝。



▲勝尾寺 奈良末期、神亀四年(727)
善仲、善算の双子兄弟が草庵を構え修業されたことに始まる。



◀境内には、「勝ちダルマ」が並ぶ。

広石小学校4年生



三島博士顕彰室 見学記

令和元年11月29日(金)、広石小学校4年生9名が見学しました。

博士となるまでの軌跡をたどったDVDを鑑賞したあと、顕彰室にあるMK磁石、LEDを見て体験し、現在あらゆる家電にも博士の磁石が使われていることに感心していました。



食生活に一大革命を起こした 安藤百福翁から学び 紅葉と勝運を求めて…

会員研修見学会



◀インスタントラーメン・トンネル
「チキンラーメン」から始まったインスタントラーメンが発展していく様子を、約800種類のパッケージによって表現。



▲4種類のスープの中から好みのスープを選び、12種類の具材から4種類をチョイス。



▲自動販売機でカップを買いデザインします。

好天氣に恵まれた令和元年度の会員研修見学会は11月17日に開催し、32名が参加しました。最初に訪れたのはNHK朝の連続テレビ小説「まんぷく」で有名になった世界の食文化に革命を起こした安藤百福さんの発明記念館(カップヌードルミュージアム池田)。大胆な発想と工夫、試行錯誤しながら、世界初の即席麺「チキンラーメン」やカップ麺「カップヌードル」を



▲チキンラーメンのキャラクター「ひよこちゃん」をデザインしたマンホールのふた



▲スタッフがフタをして、シュリンク包装を行い、エアパッケージにポンプで空気を入れて完成!

発明し、今や世界食、宇宙食までもなったルーツを学び、また自分だけの自分好みのカップヌードル作り体験を楽しみました。午後からは、紅葉の名所として有名な箕面の滝に立ち寄り散策。最後に「勝運の寺」「勝ちダルマのお寺」として知られる勝尾寺に参拝。紅葉の絶景と運氣が上がるパワースポットで勝運を祈りました。



安藤百福翁像

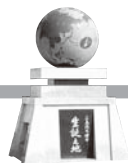
安藤百福翁は 勤勉力行 不屈不撓の人である 一九一〇年(明治43年)に生を受け 幼くして両親を無くし自立独立の道を歩む 敗戦後 無一文の苦境から立ち上がり 困難を克服して 世界初の即席麺「チキンラーメン」を開発 次いで 世界初のカップ麺「カップヌードル」を 発明 日本 食生活に 一大革命を 起こす 百福翁の 詩いた 一粒の種が 国境を 越えて 世界に 伝播し ついに 総需要 九百億食を 超える 世界食 となる その 嗜好性の 普遍さと 簡便な 調理法 により 世界中の 人々は 食事の 煩雑さや 携帯 不便 時間の 消費等 から 開放され 生活に 必要不可欠な 食品として 愛用 するに至る

発明者安藤百福の名はあまねく世界に鳴り響くも 私生活は質素人に接しては謙虚 素朴と至誠と友情の儒教哲学を 実践される 齢九十を超えて 尚 社業に 励み 業界の 協調に 精励し 日々の 創意工夫を 絶やさず 改革前進を 積み重ね 公益に 奉仕する

(記念館内
中曽根康弘元内閣総理大臣碑文より
引用 抜粋)



▲世界初のインスタントラーメン「チキンラーメン」が誕生した研究小屋を忠実に再現。



令和2年度の取り組みについて

青少年に健全な夢を与え、地域の人々に新たな情報に接する機会を提案することにより、三島精神が継承されることを目指して取り組んできましたが、令和2年度はより多くの方々の指導を得ながら工夫と改善を加え、三島精神を次の世代に受けついでいけるように創意と工夫をこらして行きたいと思えます。

◎主要事業の計画予定は次のとおりです。
1、**こどもの集い体験学習会の開催**
体験と経験を重視し、健全な青少年の育成に寄与するよう教育関係者と連携し、

協議しながら実施する。

2、見学会の開催

会員を対象に施設、場所を選定し、情報の提供と会員相互の親睦をはかる。

3、講演会の開催

活力ある地域づくりのための情報を提供する場として、必要に応じ開催する。

4、広報「三島」の発行

各種活動状況を報告し、本会に理解を得るために年2回発行する。

5、その他事業

三島博士親子を顕彰するために必要な事業を実施する。

令和元年度収支見込み及び 令和2年度収支予定

◎収入の部 (単位：千円)			
項目	元年度見込	2年度計画	摘要
繰越金	254	90	
会費	468	460	個人・法人会費
助成金	280	280	
寄付金他	152	140	含事業参加者負担金
改修引当金		250	
雑収入	0		
計	1,154	1,220	

◎支出の部 (単位：千円)			
項目	元年度見込	2年度計画	摘要
事業費	688	1,060	広報・ホームページ管理 講演・見学 こどもの集い 顕彰室の改修 他
会議費	13	14	総会・役員会
事務費	55	40	
通信費	46	46	
諸雑費	12	20	
予備費	0	40	
引当金	250	0	顕彰室の一部改修の費用
次年度繰越金	90	—	
計	1,154	1,220	

※確定金額及び細部は、総会資料で報告します。

第24回定例総会のお知らせ

例年地域福祉センターみやまホールで開催していましたが、新型コロナウイルス拡散の現状により中止し、会員の皆様には書面による総会を実施します。総会資料を配布しますので、ご覧いただき、返信ハガキにてご回答いただきますようお願い申し上げます。

編集後記

2020年東京オリンピック開催の年として、ワクワクしていましたが、世界中に新型コロナウイルスの感染が拡がり、オリンピックをはじめ、スポーツや芸能関係が次々と延期・中止に追い込まれ、人の流れがストップをかけられ、観光に関わる経済が崩れています。特効薬やワクチンの開発が一日でも早くでき、世界から新型コロナウイルスウィルス感染が終息されますようお願いいたします。
(K・H)

ホームページも

ご覧いただけます！

三島博士顕彰会ホームページを見やすく、充実した内容でお届けしております。

定期的に更新されますので、ぜひご覧ください！

「三島博士」で検索！

三島博士 検索

フェイスブックでも最新情報を配信中！

f 三島博士顕彰会

いいね！
してね！

